

# 市町村長意見照会結果の概要

平成24年11月27日 市町村長サミット報告

## リニア中央新幹線に関する意見照会の結果について

### 1 意見照会の概要

(1)対 象 県内37の市町村長(大和郡山市、生駒市を除く)

(2)時 期 平成24年9月10日市町村長サミットを踏まえ、9月28日から実施

2 回収の状況 37市町村(回収率 100%) (平成24年11月1日現在)

### 3 意見集約結果の概要

※以下の調査結果の( )内の数字は、類似の回答の市町村数(複数回答あり)  
なお、(1)①~③及び(2)①~②で分割回答されていないものは適宜あてはめている。

## (1) リニア中央新幹線の取組について

### ① 両市に対する質問

- 県全体の発展のために取り組んでもらいたい。県全体への波及効果をどう考えるか聞きたい。(4)
- 現行鉄道とのアクセスの考慮、交通結節点としてのあり方を聞きたい。(2)
- 駅周辺の整備計画があれば示してほしい。(1)
- 県全体のインフラ整備を考えると駅位置の方針決定はいつまでに必要か。(1)
- 2市の提案を聞く機会を得られてよかった。(1)
- 他方の都市に駅が置かれた場合の支援策は。(1)

## (1) リニア中央新幹線の取組について

### ② 県が取り組むべき内容

- 県がリーダーシップを発揮し、市町村の取りまとめを行い、主体的に取り組む。(9)
- 県全体の発展、活性化につなげる駅の整備。(3)
- 南部振興への影響も十分考慮する。(3)
- 両市案に対する県の考えるメリット、デメリットを示し、県下の市町村や各界の意見を聴取する。(2)
- 近畿府県の発展に結びつける準備。(1)
- 三重県との連携を強めて、両県にメリットのある路線決定。(1)
- 奈良県を通過し、駅を設けていただきたい。(1)

## (1) リニア中央新幹線の取組について

### ③ 今後どのように進めればよいのか。

- 新駅の早期建設、全線同時開業等に向けた国、JR東海への要望活動。(10)
- 官民一丸となって取組みを推進。(3)
- 県全体の発展、活性化につながるようリニア奈良駅の早期決定。(3)
- 開通後の日本の姿を見据え、大局的な見地で取り組む。(2)
- 県内の中間駅設置に向けて取組を推進。(2)
- リニア停車数が増えるための検討・活動。(2)
- 県下の市町村や各界の意見を聴取。(1)
- 奈良県の主導により決定していただきたい。(1)
- 奈良県の動向を注視したい。(1)

## (2) リニア奈良駅の機能や設置場所について

### ① リニア奈良駅の重視すべき機能や条件、設置場所の考え方

- リニア駅設置による波及効果が高い場所。(7)
- 鉄道駅へのアクセスや乗り換えの利便性が高い場所。(5)
- 県内各地に効果が波及する交通結節性の高い場所。(3)
- 県内各地、南部・東部地域などへの様々なアクセスを考慮されたい。(3)
- 紀伊半島各地に効果が波及する交通結節性の高い場所。(3)
- 他の交通機関等との接続性を重視したい。(3)
- 駅の機能として、観光案内所等の設置をお願いしたい。(1)

## (2) リニア奈良駅の機能や設置場所について

### ② リニア奈良駅の設置場所について(ご判断、お考えがあればお聞かせください。また、貴市町村への設置の希望があれば、併せてご記入をお願いします)

- 大和郡山市。(9)
- 県中央・中和地域。(3)
- 県全体の波及効果を考えると少しでも南部に設置。(2)
- 県が最適地の最終判断をされることで良い。(2)
- 奈良市北部の関西文化学術研究都市。(1)
- JR大和小泉駅。(1)
- 大和郡山市南部～田原本町北部。(1)
- 南部振興、県全体への波及効果を考えると郡山が北限。(1)
- JR線と近鉄線が結節する場所。(1)